

## 6 【分析4】平成27年度「基礎・基本」定着状況調査の結果と平成28年度全国学力・学習状況調査の結果との関係～学習内容の定着状況に改善が見られる学校の取組～

ここでは、平成27年度「基礎・基本」定着状況調査と平成28年度全国学力・学習状況調査の対象児童生徒が同一であることから、両調査の関連を見る。

分析の手順は以下のとおり。

- ① 平成27年度「基礎・基本」定着状況調査において、教科全体の平均通過率が県平均未満であった学校を抽出。
- ② ①で抽出された学校を、平成28年度全国学力・学習状況調査の平均正答率が県平均以上になった学校群と、県平均未満の学校群に分ける。
- ③ 平成28年度「基礎・基本」定着状況調査及び平成28年度全国学力・学習状況調査の学校質問紙調査の回答状況において、それぞれの学校群が「よく当てはまる(よく行った, よくしている 等)」と回答した割合を比較。  
 その際、学校質問紙調査の質問事項に対して、「よく当てはまる(よく行った, よくしている 等)」と回答した割合の差が、小・中学校の全ての教科において、10ポイント以上ある質問事項を取り上げる。

※ 平成28年度全国学力・学習状況調査の正答率は、(A問題とB問題の正答数の合計) ÷ (A問題とB問題の設問数の合計) で計算している。

### 〈小学校〉

教科	H27「基礎・基本」定着状況調査		H28 全国学力・学習状況調査	
		学校数(校)		学校数(校)
国語	県平均未満	225	県平均以上	52
			県平均未満	171
算数	県平均未満	222	県平均以上	46
			県平均未満	174

※H27とH28の学校数が一致していないのは統廃合等があったため。

### 〈中学校〉

教科	H27「基礎・基本」定着状況調査		H28 全国学力・学習状況調査	
		学校数(校)		学校数(校)
国語	県平均未満	117	県平均以上	31
			県平均未満	86
数学	県平均未満	110	県平均以上	20
			県平均未満	90

### 《分析の概要》

- 平成27年度「基礎・基本」定着状況調査では県平均未満であったが、平成28年度全国学力・学習状況調査では県平均以上になった学校と、県平均未満の学校を、平成28年度「基礎・基本」定着状況調査及び平成28年度全国学力・学習状況調査の学校質問紙の回答状況で比較した。「よく当てはまる(よく行った, よくしている 等)」と回答した割合の差が10ポイント以上ある質問事項の数は、小学校で7項目(「基礎・基本」定着状況調査3項目, 全国学力・学習状況調査4項目)、中学校で12項目(「基礎・基本」定着状況調査2項目, 全国学力・学習状況調査10項目)である。

## 「基礎・基本」定着状況調査 学校質問紙調査〈教育活動全般に関する質問事項〉

### 【小学校】

※数値は割合の差を表す（県平均以上になった学校群－平均未満の学校群）

質問事項	差		
	国語	算数	理科
(2) ②広島版「学びの変革」アクション・プランについての研修を行った。	13.5	18.1	22.0
(2) ⑤「基礎・基本」定着状況調査報告書や広島県学力調査報告書の分析を活用して、自校のデータを分析・考察する研修を行った。	11.2	13.7	18.0
(9) ④校内で推薦図書のリストを作成し、児童に読書をすすめる取組を行った。	12.5	12.5	12.9

### 【中学校】

質問事項	差		
	国語	数学	理科
(2) ②広島版「学びの変革」アクション・プランについての研修を行った。	21.1	20.2	12.8
(8) ②学校外の読書感想文、小論文等コンクール（本や資料を活用した作品コンクールに限る）へ応募した。	15.2	15.7	14.0

## 全国学力・学習状況調査 学校質問紙調査〈学校の指導方法等に関する質問事項〉

### 【小学校】

※数値は割合の差を表す（県平均以上になった学校群－平均未満の学校群）

質問事項	差	
	国語	算数
(40) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	12.3	13.6
(42) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	10.4	11.3
(51) 調査対象学年の児童に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	11.5	11.9
(61) 平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	10.3	10.3

### 【中学校】

質問事項	差	
	国語	数学
(37) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	12.6	15.1
(51) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	10.9	11.7
(59) 平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	12.1	10.5
(60) 平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	10.0	11.7
(61) 平成27年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	12.6	13.4
(90) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	13.8	13.0
(91) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、国語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	11.3	14.7
(92) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	12.6	15.9
(93) 調査対象学年の生徒に対して、前年度までに、数学の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	12.1	14.7
(100) 学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	12.1	12.9